

… 2008年 人文地理学会大会について [第3報] …

期 日：2008年11月8日(土)～10日(月)

会 場：筑波大学第一エリア(〒305-8572つくば市天王台1-1-1 連絡先 生命環境科学研究科・地球環境科学専攻 田林明 電話番号029-853-4780)

会場への最寄り駅は、つくば駅(つくばエクスプレス)で、駅上のバスセンターからバス10分程度で会場です。最寄のバス停は、第一エリア前もしくは大学公園です。つくば市内には宿泊施設が多くありません。つくばエクスプレス沿線などで、各自お早めにご予約下さい。

特別発表：2008年11月8日(土)14時～17時

第1会場

上田元(東北大学)東アフリカ農村における経済自由化と自然資源管理

菊地俊夫(首都大学)東京大都市圏の近郊農村におけるルーラリティの再生とその持続システム

第2会場

伊藤悟(金沢大学)モバイルGISとフィールドワーク

山口幸男(群馬大学)地理教育の本質論的考察

研究部会：2008年11月8日(土)10時30分～12時15分

歴史地理研究部会、地理思想研究部会、都市圏研究部会、地理教育研究部会が開催予定です。

発表者・タイトルは、大会第4報と学会HPに掲載します。

エクスカーション：2008年11月10日(月)(雨天決行)

テーマ：筑波研究学園都市を再考する

集 合：つくばエクスプレスつくば駅、地下改札前に午前9時集合

定 員：25名(先着順)

コース：つくば駅 → つくば市中心市街地(研究学園都市中心部の変容) → JAXA(筑波宇宙センター見学) → 昼食 → 谷田部旧市街地(商業機能の変化、つくば市における芝栽培の特色) → 万博記念公園駅(つくばエクスプレス開通による変化：その1) → 万博記念公園・西部工業団地(科学万博の跡地利用) → 研究学園駅(つくばエクスプレス開通による変化：その2) → 国土地理院(地図と測量の科学館見学) → つくば駅(解散)

案内者：田林 明(筑波大学)・仁平尊明(筑波大学)・淡野彦彦(筑波大・院)・小島大輔(筑波大・院)

地 図：25,000分の1地形図「上郷」「谷田部」

参加費：3,500円(貸切バス代・資料代・昼食代を含む)

申 込：電子メールまたは葉書にて、氏名・年齢・住所・連絡先(緊急連絡のため、携帯電話をお持ちの場合は、その番号もお知らせください)、ご利用可能なメールアドレスを記入の上、10月24日(金)までに下記にお申し込みください。受付完了後、当方より返信いたします。なお、先着順となりますが、定員に達しなかった場合に限り、大会会場で追加受付をいたします。ただし、追加受付で参加される方は、巡検コース内のJAXA見学について、別展示をご覧いただくことになりますので、あらかじめご了承ください。

申込先：〒305-8572 つくば市天王台1-1-1

筑波大学 総合研究棟A 312 仁平尊明

電子メール：nihei@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

人文地理

Japanese Journal of Human Geography

第60巻 第3号 2008年

目次

論 説

藤岡悠一郎

ナミビア北部農村における社会変容と

在来果樹マルーラ (*Sclerocarya birrea*) の利用変化

——人為植生をめぐるポリティカル・エコロジー——..... 1

根田 克彦

イギリス, シェフィールド市における地域ショッピング

センター開発後の中心商業地とセンター体系の変化..... 21

展 望

学界展望

年間展望 (2007年1月から12月)

総説 学史・方法論 地域研究・地誌 経済地理一般 政治・社会 文化地理

数理・計量・地理情報 知覚・行動 地理教育 人口 村落 都市 農林業 漁業

製造業 流通・交通・サービス ツーリズム 自然環境・災害 歴史地理 (先史・古代)

歴史地理 (中世) 歴史地理 (近世) 歴史地理 (近代) 地図 42

集 報 79